

北村陽

チェロ・リサイタル

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第6番 ニ長調 BWV 1012より
ベートーヴェン：チェロ・ソナタ 第4番 ハ長調 Op.102-1
シューマン：幻想小曲集 Op.73
ドビュッシー：チェロ・ソナタ ニ短調
ハチャトゥリアン：無伴奏チェロのためのソナタ・ファンタジー
ハチャトゥリアン：コンチェルト・ラブソディ

2022年

5月1日（日）14：00開演（13：30開場）

日仏文化協会 汐留ホール

東京都港区東新橋1-7-2 汐留メディアタワーアネックス1F

全席自由 一般：1,500円 学生：1,000円

■ チケットぴあ <https://pia.jp/> [Pコード：216925]

■ teket <https://teket.jp/3346/11926>

■ お問い合わせ：080-9358-7218



ピアノ
大伏啓太

北村 陽 Yo Kitamura チェロ

2004年生まれ。2017年、第10回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクールに満場一致で優勝。

9歳でオーケストラと初共演、10歳で初リサイタルを行う。これまでに、小林研一郎、井上道義、高関健、大友直人、藤岡幸夫、阪哲朗、小林資典、山田和樹、A.フェーヘルら各氏の指揮により、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、横浜シンフォニエッタと共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「ブラボー！オーケストラ」などに出演。

W・ベッチャー、P・ミュレル、M・マイスキー、M・ブルネロ、J=P.マインツら各氏のマスタークラスを受講。

堤剛、山崎伸子、太田真実、故ギア・ケオシヴィリ各氏に師事。

2021年 霧島国際音楽祭賞受賞。2022年度宗次エンジェル基金/日本演奏連盟奨学生。

現在、特待生として桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）3年に在籍。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与されている1668年製「カッシーニ」。

大伏啓太 Keita Oobushi ピアノ

桐朋学園『子供のための音楽教室』仙台教室にて学ぶ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学ピアノ科を経て同大学大学院修士課程を2012年に修了。これまでにピアノを明石 美絵、庄司 美知子、菅野 潤、多 美智子、江口 玲の各氏のもとで研鑽を積む。

第57回全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校の部全国大会第1位、第75回日本音楽コンクールピアノ部門第3位、ピナーレ国際コンクール(ドイツ)優勝など、国内外のコンクールで優勝、入賞を重ねる。

各地に於いてソロリサイタルやオーケストラとの共演など精力的に活動している他、室内楽においても国内外の著名な演奏家との共演を重ねる。2014年にはチェロ部門の共演者として日本音楽コンクール審査員特別賞を受賞。

自身初のソロによるCD《FANTASIE》を2018年7月にリリース。音楽現代誌にて注目盤、レコード芸術誌にて準特選盤に選出されるなど、高い評価を得ている。他、西本幸弘氏、佐藤晴真氏と共演のCDなどリリース多数。

東京藝術大学大学院室内楽科、同大学音楽学部ピアノ科勤務を経て、現在は桐朋学園大学にて教鞭を執る。桐朋学園『子供のための音楽教室』仙川教室講師を務めるほか、各地で後進の指導に精力的にあたる。

オフィシャルページ <https://www.keitaoobushi.com/>

日仏文化協会 汐留ホール

東京都港区東新橋1-7-2 汐留メディアタワーアネックス1F

◆交通機関からのアクセス

- ・都営地下鉄大江戸線「汐留駅」エレベーターFの1階から、汐留メディアタワーアネックスへ徒歩1分
- ・新交通ゆりかもめ「汐留駅」東出口から、汐留メディアタワーアネックスへ徒歩1分
- ・JR、東京メトロ・都営地下鉄「新橋駅」南改札汐留口より徒歩約7分



汐留メディアタワーからのアクセス

